

クランプ付き滑車 CO-10

本器は机などの端に固定し、多目的に活用できる滑車です。特に滑車部は、ベアリング入りの樹脂製で、摩擦が少なく、慣性モーメントの小さいことなどの特長があります。なお、当社製品の力学用各種実験器にマッチさせているため、わずらわしい調整をすることなく、実験セットを組み込むことができます。

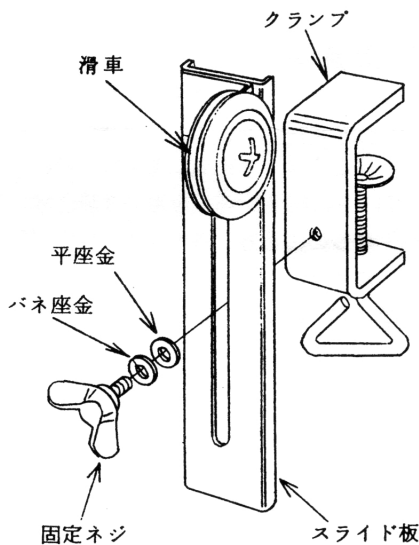


図1. 本器の構成

1. 仕様

滑車 直径 36mm (ベアリング入り)

制限荷重 10kg

クランプ最大はさみ間隔 50mm

2. 使用法

2.1 操作

- (1) 滑車支持具の固定ねじをゆるめ、スライド板を最も上にしてから、クランプを机の適当な位置に固定します。
- (2) 滑車を必要な高さに調整し、固定ねじで止めます。
- (3) 定滑車として使用する場合は、クランプをはずし、スライド板を鉄製スタンドで支持し使用します。

2.2 使用例

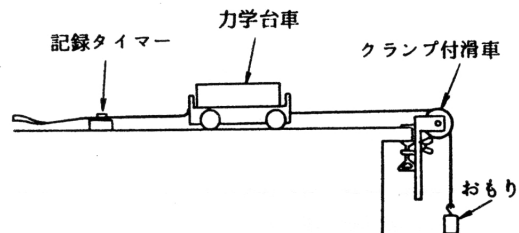


図2. 加速度を調べる

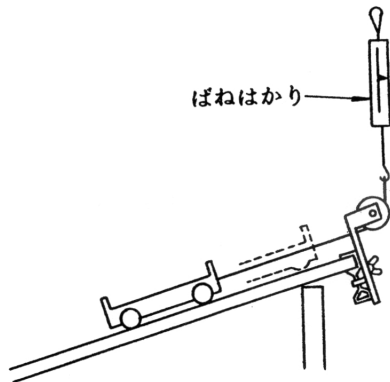


図3 仕事量を測る

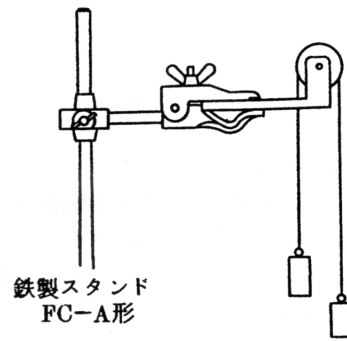


図4 定滑車としての活用

2.3 関連器機の活用

当社製品の下記実験器を使用する場合は、特に操作容易です。

- ガイドトラック
(FTD-6)(FTD-12)
- 力学的エネルギー実験器
(FS-1)(FS-5)(DEC-2)

3. 注意事項

- (1) サビの発生しやすい所ではベアリング部にミシン油などの粘性の低い油をときどき注油してください。
- (2) 比較的重い荷重を用いる場合は、ねじの締め方、糸の強さ、むすび目に留意ください。
- (3) 10kg 以上の荷重をかけないようにしてください。

株式会社 島津理化

〒136-0071 東京都江東区亀戸6丁目1番8号
TEL. (03) 5626-6600 URL: <http://www.shimadzu-rika.co.jp>

本製品の技術的お問合せは、コールセンターまで
フリーダイヤル 0120-376-673 (携帯電話、PHSではご利用になれません。)
受付時間 平日9:00~12:00, 13:00~17:00

e-mail: soudan@shimadzu-rika.co.jp FAX: (075) 823-2804

M121050D0811TY070

2008.11.70TD (E-607)